

# 歴史のまち、羽曳野 5 飛鳥時代の古墳

## 古市古墳群の終局

墳丘の大きさを競うように、大王や有力者たちの前方後円墳の築造が相次いだ古市古墳群の時代は、今からおよそ1,450年前までには幕を下ろします。この時期、古墳内部の造りは大きな変化を遂げています。もともと板石を組み合わせた箱形の棺を置き、その周囲に石の部屋を造って石で蓋をした竪穴式石室が、大王



の埋葬施設の基本でした。これに替わったのは、石で大きな部屋を造り、墳丘の側方に向かって通路を設けた横穴式石室です。部屋の中には、ふつう大きな家形の石棺が納められています。

人力で巨大な石を運搬して、石室を構築するには、いちどきに、多くの人々を動員する必要があります。労働力や技術力が、外見的な墳丘から内部の石室に注がれるようになった、と言うこともできるでしょう。

## 横穴式石室をもつ小古墳

およそ1,500年前から1,400年前までの時期、駒ヶ谷地区の鉢伏山の南斜面では、直径10~20m、高さ5mほどの円墳が数多く造られています。わかっているだけでも130基、もとは200基を上回っていたようで、飛鳥千塚とも呼ばれています。古墳同士が接するほど密集するようすは、千塚や群集墳の呼び名がよく当てはまります。内部には差し渡し1mほどの大きな石を積んで、全長10m前後の横穴式石室が設けら

れています。鉄製の大刀や馬具などの貴重な品を遺体と共に納めるものもあり、豪族を支える有力者集団の墓と考えられます。独自の技術や知識を背景に、新たな勢力がこの地域で発展していったことを物語っています。

## 古墳造りの改新

1,400年前を過ぎると、駒ヶ谷地区や羽曳野丘陵の一帯に、新しいかたちの古墳が現れます。造りは横穴式石室に共通するものの、部屋の奥に棺を納めるための、横に口が開いた箱形の施設(横穴式石槨)をもった独特の古墳です。飛鳥の観音塚古墳は全国の横穴式石槨を代表するもので、ブロックのように形を切り整えた石材を、すき間なく巧みに組み合わせた、みごとな石の部屋が造られています。広い内部空間をもつ横穴式石室が、数人を葬る家族の墓であるのに対して、横穴式石槨は一人を葬るための構造です。観音塚古墳は墳丘こそ15m四方の小さなものですが、精巧な石の部屋は豪族のリーダーだけが造ることができた、限られた者の墓だったのでしょう。厩戸皇子(聖徳太子)や推古天皇の陵墓が営まれた磯長谷を、はるかに望む丘の上にある新しいかたちの墓に葬られたのは、新たな国のしくみ作りに活躍した人物の一人だったのかもしれません。

(世界遺産登録準備室)

## サラダボール

## 「流行語から人権を考えてみる」

「人権って何だろう」と改めて自分  
に質問したところ、漠然とした概念は  
持っているものの具体的にしっかりと  
その意味を把握しているのかと尋ね  
られたら、しどろもどろになる自分に  
気づきました。この機会に人権につい  
て調べてみましたが、その内容の深さ  
に驚きました。そして身近なところか  
ら人権について考えてみました。

最近「アラフォー」という言葉をよく  
聞くところがあるのですが、50歳代後半  
の私にとっては、意味がわからず年頃  
の娘に聞くと「アラフォー」とは「アラ  
ウンドフォーティー」の略で、40歳前後  
の女性を意味しているとのこと。テレ  
ビドラマのタイトルから流行語になり、  
昨年の流行語大賞に選ばれたのだと  
教えてもらいました。

流行語は、社会全体が抱える問題や、  
その時代の世相を色濃く反映するこ  
とがあるようです。流行語とは少し意  
味が違いますが、昨今よく耳にする  
「ワーキングプア」や「ネットカフェ難民」  
という言葉も現代社会の抱える大き  
な問題であると思われま

「ワーキングプア」とは、「働く貧困層」  
といわれ、正社員と同じように働いて  
いるにも関わらず派遣労働者や非正  
規職員などという身分のため、生活保  
護の水準にも満たない収入しか得ら  
れない人たちを指しており、「ネットカ  
フェ難民」とは、賃貸住宅にも住めず、  
ネットカフェを宿代わりに住んでいる  
人たちを指しています。

「すべて国民は、健康で文化的な最  
低限度の生活を営む権利を有する」と

日本国憲法第25条1項には記されて  
います。文化的な最低限度の生活を営  
む権利は、生活保護法などにより具  
体的に保障されています。ところが、  
2006年以降に社会問題化したこれら  
新たな貧困層に対する国の取り組みは、  
流行語ほど早く浸透せず、むしろ支援  
や対策は遅れているように見受けら  
れます。

しかも、流行語や安易な造語によっ  
て傷ついたり、悩んだりしている人た  
ちもいるのです。その人たちの人権が  
軽視されるような社会であってはなり  
ませんし、その人たちの人権を守るこ  
とも、今、必要とされているのではな  
いでしょうか。

(人権推進課)